

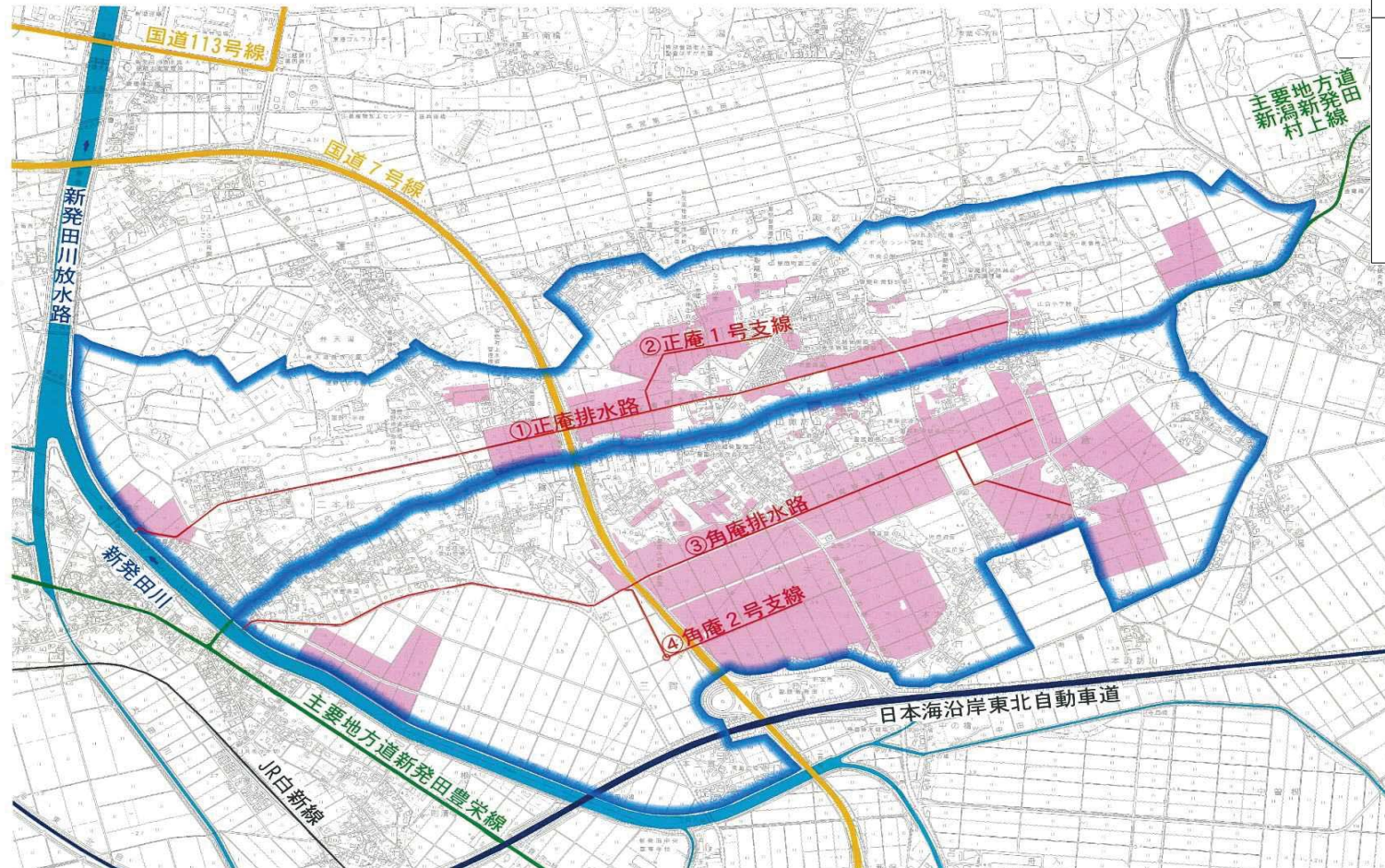
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	しょうあんかくあん 正庵角庵
関係市町村	新潟県北蒲原郡聖籠町 ^{せいろうまち}		事業主体	新潟県
事業目的	本地区は、新潟県聖籠町の中心に位置し、宅地が近接していることから農地排水だけでなく地域排水も受けている排水路である。正庵排水路は、S57～H3に県営排水特別対策事業で整備されたが、地域開発による宅地化が進んだうえ、新発田川の河川改修及び宅地開発等に伴う流域変更で、流域面積が大幅に増加したことにより、近年比較的小降雨でも湛水被害が生じている。角庵排水路は、S60～H8に県営湛水防除事業で整備されたが、軽量鋼矢板の腐食や背面土の陥没等が生じ、この状況を放置すると排水路としての機能が失われ、再び湛水被害をもたらすおそれがある。現状でも極めて悪い箇所は、中切梁の設置や背面矢板打設等の補強対策を行っている。また、両排水路の受益者の多くが重複しており、維持管理においても、各関係機関と連携しながら日常管理を行っているが、たびたび発生する湛水被害及び排水機能の低下により大変苦慮している。 このため、本事業により、排水路施設整備を行い、湛水被害の発生を未然に防止し農業生産の維持および農業経営の安定化とともに、本地区の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	177ha	314戸	2,736百万円	令和2～9年度
	主要工事	排水路 8 km（改修）		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,371百万円	2,694百万円	2.36	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

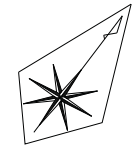
出典：正庵角庵地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地部農地計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 正庵角庵地区



県内位置図



凡 例

	高 速 道 路
	国 道
	主 要 地 方 道
	鉄 道
	河 川
	計 画 排 水 路
	受 益 区 域
	排 水 流 域

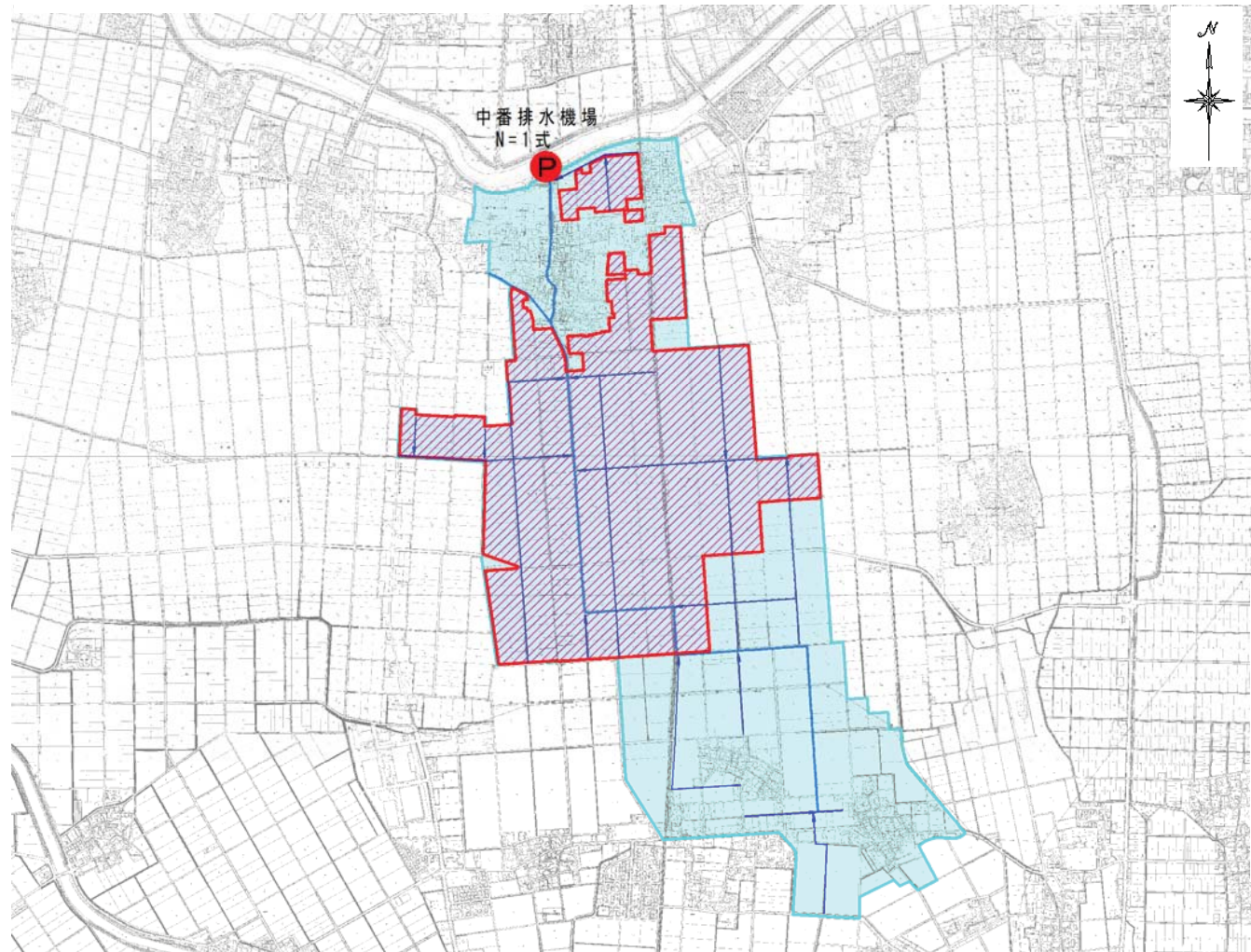
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	なかぼん 中番
関係市町村	福井県あわら市		事業主体	福井県
事業目的	本地区は一級河川竹田川の下流域に位置し、日本海の河口から約4kmの低平地の水田地帯であり、頻繁に湛水被害に見舞われており、昭和23年の福井地震では、地盤沈下からさらなる排水不良を引き起こした。その後、昭和43年湛水防除事業（竹田川沿岸地区）により中番排水機場が建設されφ600mm×2基、昭和44年にφ900mm×1基の排水機が設置された。しかし、これらの施設は供用から50年以上が経過しており、排水機の老朽化は著しく、年々増加している補修費、維持管理費は農家の大きな負担となっている。近年頻発する集中豪雨のような緊急時においても、施設設計が昭和40年代であることから施設の操作性が悪く、円滑な運転に支障を来す状況となっている。平成26年から28年にかけて実施された農業水利施設保全対策事業の機能診断に基づく機能保全計画、長寿命化計画、更には排水機場の耐震性からも、施設能力の低下により災害時の安全確保が懸念されており、施設の更新が急務となっている状況である。以上から、これらの事態に対処すべく、排水機場を再整備し、農村地域で発生する湛水被害の発生を未然に防止し、農業生産の維持および農業経営の安定化とともに、本地区の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	105ha	119戸	1,450百万円	令和2～7年度
	主要工事	排水機場 1箇所（改修）		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,918百万円	1,637百万円	1.17	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：中番地区土地改良事業計画概要書（福井県農林水産部農村振興課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 中番地区



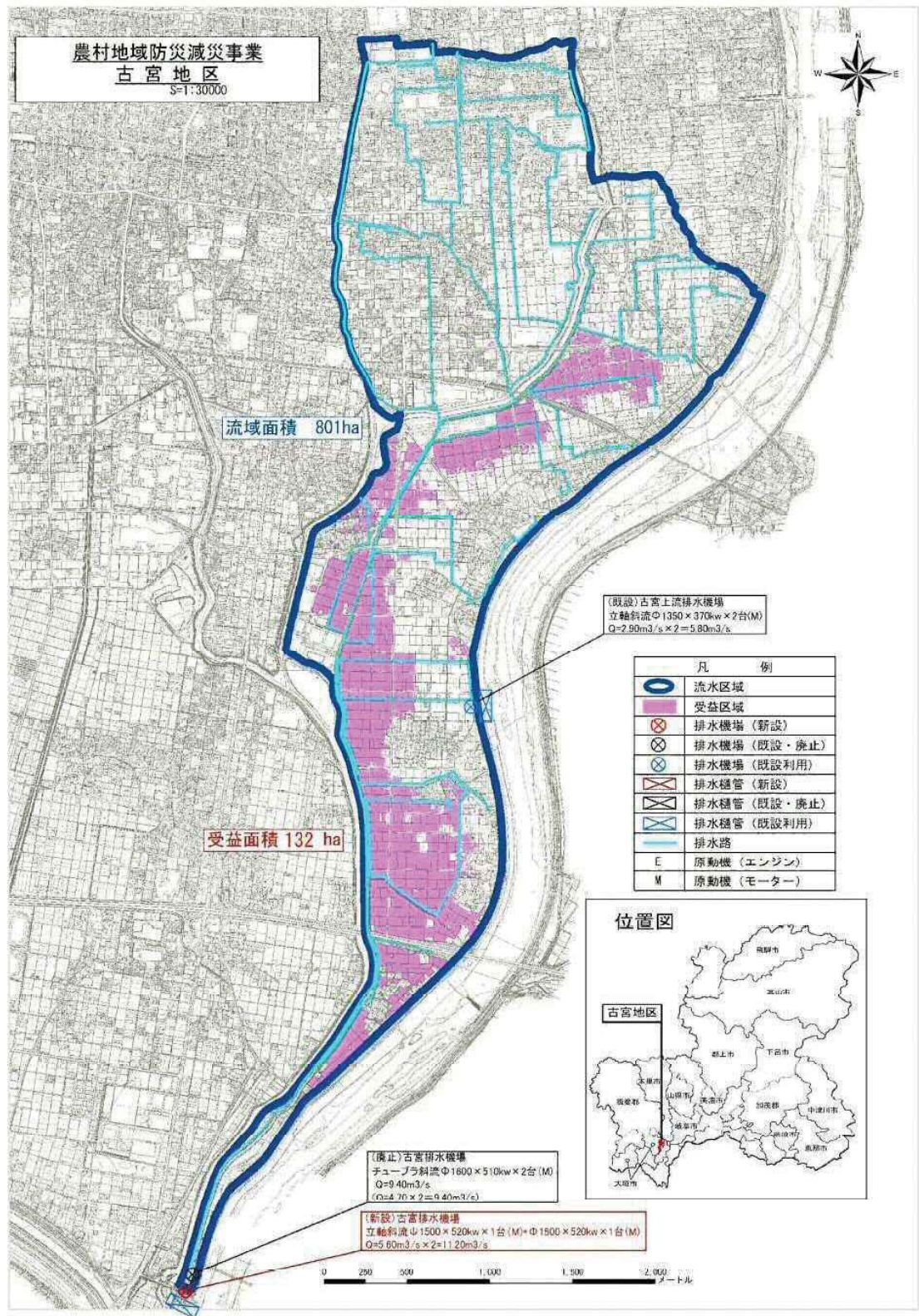
凡 例		
	受益区域	104.8 ha
	集水区域	247.3 ha
	湛水区域	104.8 ha
	既設排水機場	
	φ900mm×1.800m ³ /s×1台	
	φ600mm×0.785m ³ /s×2台	
	排水路	

地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	ふるみや古宮
関係市町村	岐阜県大垣市		事業主体	岐阜県
事業目的	本地区は岐阜県大垣市の南東部に位置し、揖斐川流域に広がる水田地帯である。県営湛水防除事業（S46～S51）により古宮排水機場が設置され、その後、県営湛水防除事業（H3～H5）により古宮上流排水機場が設置され、地域の排水対策は確立されたが、地域内開発に流出量の増加に加え、設置から40年以上が経過し、排水能力の低下から、既存の排水施設では排水能力に不足が生じ、湛水被害が生じるおそれがある。このため、古宮排水機場の改修を行い、湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定化を図るとともに、本地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	132ha	552戸	3,000百万円	令和2～13年度
	主要工事	排水機場 1箇所（改修）		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	19,070百万円	5,117百万円	3.72	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：古宮地区土地改良事業計画概要書（岐阜県農政部農地整備課作成）

概要図



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	占部用水 ^{うらべようすい}
関係市町村	愛知県岡崎市、額田郡幸田町 ^{おかざきし ぬかたぐん こうたちょう}		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県岡崎市の南部及び額田郡幸田町の北西部に位置し、矢作川左岸の岡崎平野に広がる水田地帯であり、水稻を中心に大豆、なす等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区の用水路は、県営水質障害対策事業（S49～S62）により整備が行われたが、施設の一部は建設時から40年以上が経過し、周辺の宅地化や交通量の増加に伴う荷重条件の変化から、漏水や破損が近年顕在化している。 このため、用水施設を改修し、機能低下を防止することで、農業生産を維持及び農業経営の安定化を図るとともに、本地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	556ha	1,448戸	3,662百万円	令和2～12年度
	主要工事	用水路 9 km（改修）		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	7,432百万円	6,924百万円	1.07	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：占部用水地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地部農地計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 占部用水地区

